



フロアトップ[®]マークレス[®]

コンクリート床用 優れた耐汚染性 傷がつきにくい

フロアトップマークレスは、工場内を走行するフォークリフトのタイヤマークが付着するのを防止する一液湿気硬化型クリアー塗料です。優れた耐薬品性から化学実験室の床の保護等にもご使用いただいています。

タイヤマーク防止!

特長

1. 耐汚染性に優れる

フォークリフトなどのタイヤマークが付きにくく、耐汚染性に優れています。

2. 強靱な塗膜が得られる

塗膜表面が傷つきにくく、美観を保ちます。

3. 耐薬品性に優れる

緻密な塗膜を形成しますので、優れた耐薬品性(主に耐無機酸)があります。

4. 塗装が簡単

一液型塗料のため、ローラーばけ・はけで簡単に塗装できます。

用途

- フォークリフトが走行する工場・倉庫
- 化学薬品を使う実験室や薬品倉庫
- #7000 とマークレスを混合(#7000 マークレスミックス工法)は、U-#90、U-100NEO のトップコートとして使用できます。

荷姿・塗り面積・可使時間・安全性

【荷 姿】 フロアトップマークレス (クリアー塗料)

8 kg : 半切角缶
マークレス専用シンナー : 3.2 L
(専用希釈剤)

【塗り面積】

マークレスカラー工法	38 m ²
#7000 マークレスミックス工法	50 m ²

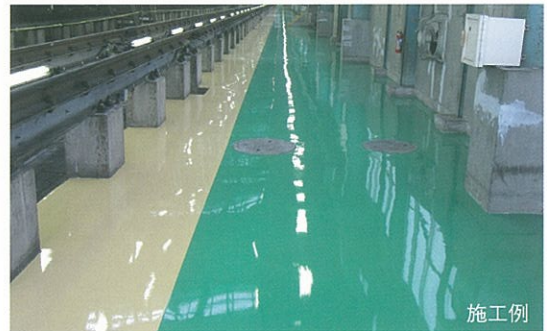
・下地の状況や仕様により塗り面積は増減します。
・フロアトップマークレス単独の塗装面積です。
(詳細は裏面の施工仕様を参照ください)

【可使時間】 フロアトップ #7000 + マークレスの場合は 30分

【安全性】

製品名	文部科学省 学校環境衛生の基準 指定 6 物質	厚生労働省指針 環境 13 物質
フロアトップマークレス	非配合	非配合

※当該仕様を必要とする場合は、当社にお問い合わせください。



(一社) 日本塗料工業会登録	
登録番号	A03004
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆

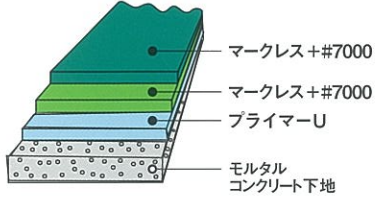
消防法：第四類第一石油類・
危険等級Ⅱ・
火気厳禁

施工仕様例

① マークレスカラー工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)	カラー工法 (AUS-ML) 
下塗り①	#800 プライマー	—	—	0.20	2~8	
下塗り②	#7000	合成シンナー No.2	20	0.17	2~48	
中塗り	マークレス + #7000	合成シンナー No.2	10~20	0.08 + 0.08	2~48	
上塗り	マークレス	マークレス 専用シンナー	10	0.13	—	

② #7000 マークレスミックス工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)	ミックス (7M) 工法 (MLM-AU) 
下塗り	プライマー-U	—	—	0.20	2~8	
上塗り①	マークレス + #7000	合成シンナー No.2	10~20	0.08 + 0.08	2~48	
上塗り②	マークレス + #7000	合成シンナー No.2	10~20	0.08 + 0.08	—	

※ 「学校環境衛生の基準」「厚生労働省指針」等の対応が必要な場合の仕様については当社までお問い合わせください。
注) 新設および塗り替えどちらの場合でも、下地処理は必ず必要です。下地処理方法は現場により異なりますので、施工仕様書をご参照ください。

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- 下地処理は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等をよくお読みの上、十分に注意して行ってください。

2. 塗装(施工)中の注意

- マークレスは開缶後、空気中の水分と反応します。開缶後はなるべく早く使い切ってください。また開缶後の保存中は、十分に密閉し水分が混入しないようご注意ください。
- 下地が濡れている場合には、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- プライマーの乾燥後、時間を空け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーとその次の工程までは、同一日に塗装する様をお願いします。
- マークレスの希釈にはマークレス専用シンナーをご使用ください。(アルコール系溶剤は絶対に使用しないでください)
- 塗装中は、換気をよくし、火気の取扱いは厳禁してください。
- 塗料を小分けする場合は、必ず小分け前に十分に攪拌し、均一にした後に行ってください。
- #7000マークレスミックス工法では可使時間が短いため、少量ずつ小分けして混合してください。希釈は合成シンナー No.2を使用してください。
- 有機溶剤を使用した塗料のため周辺での火気、スパーク、高温物は使用しないでください。
- 静電気対策のため、使用する装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)を使用してください。
- タンク内部の密閉場所で作業をする場合には、密閉場所、特に底部まで十分に換気出来る装置を取り付けてください。

3. 塗装(施工)後の注意

- 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では、常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
- 養生時間 歩行開放=8時間以上 重量物開放=24時間以上(気温23℃・湿度50%)

4. 塗装面別の注意

- 新設コンクリートは最低4週間以上の養生が必要です。下地コンクリートに水分が多い場合は塗装を避けてください。塗装前に下地面にポリシート(1m以上)を張り付け、翌日、下地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後塗装してください。
(ケット水分計HI-520で測定した場合の水分量がDモードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安とします)
- 普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロレッセンス等をポリリッシャーサンダー等で完全に除去してください。
- マークレスの塗り替えには十分なサンディングが必要となります。
- 既存塗膜面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要かを確認し、除去しない場合は、当社発行「フロアトップ資料編」の相互付着表をご参照ください。(既存塗膜の種類によって塗装仕様が異なります)
- マークレスは屋内専用塗料です。紫外線により黄変しますので、屋外には使用しないでください。また、室内の光源により、経時的に黄変する場合があります。

5. 全般的注意

- 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトムクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

■ 本 社	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL (03) 3969-3111	FAX (03) 3968-7300
■ 加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480) 65-1154	FAX (0480) 65-6909
■ 大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL (072) 872-3111	FAX (072) 872-1222
■ 仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)	TEL (022) 249-7371	FAX (022) 249-7372
■ 新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	TEL (025) 244-8011	FAX (025) 244-8012
■ 横浜営業所	〒224-0033 横浜市中区築港茅ヶ崎東3-17-43	TEL (045) 943-8911	FAX (045) 943-8912
■ 名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市北区八代町1-9(北村ビル2F)	TEL (052) 914-3900	FAX (052) 916-0892
■ 広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)	TEL (082) 845-2202	FAX (082) 845-2203
■ 福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL (092) 503-5200	FAX (092) 503-5308
■ 加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480) 65-1159	FAX (0480) 65-7146

<http://www.atomix.co.jp>

検索 フロアトップマークレス

